

資料 1

(1) 地域間幹線系統確保維持計画の変更について

1 地域間幹線系統確保維持計画

路線名	運行事業者	運行区間	運行距離(Km)	運行日	日運行回数	輸送人員(人)		
						H29	H30	R1
菅平高原線	上田バス(株)	上田駅～西菅平 大松	29.2 31.7	毎日運行	18 3	95,867	88,104	91,998
真田線		上田駅～真田	11.9	毎日運行	16	39,091	36,912	40,278
真田自治センター 入口線(傍陽線)		上田駅～真田自治センター 入口	10.5	平日・土曜のみ運行	30	52,862	49,114	49,231
鹿教湯線	千曲バス(株)	下秋和～鹿教湯車庫 下秋和～丸子	32.4 16.7	毎日運行	25 16	381,468	384,425	368,799
青木線		下秋和～青木	16.4	毎日運行	32	205,835	209,623	210,531
佐久上田線		下秋和～勝間	42.4	平日のみ運行	11	179,074	168,405	144,233
和田峠北線 (長久保線)	JRバス関東(株)	長久保～中央病院前	12	毎日運行	8	12,319	13,909	14,617

2 地域間幹線系統車両取得計画

路線名	運行事業者	運行区間	運行距離(Km)	運行日	日運行回数	輸送人員(人)		
						H29	H30	R1
真田自治センター 入口線(傍陽線)	上田バス(株)	上田駅～真田自治センター 入口	10.5	平日・土曜のみ運行	30	52,862	49,114	49,231
鹿教湯線	千曲バス(株)	下秋和～丸子	16.7	毎日運行	16	168,673	164,424	157,755

※追加

(様式 3)

地域間幹線系統車両取得計画 (公有民営用)

令和 2 年 6 月 日

(住所) 長野県上田市蒼久保 1101

(名称) 上田バス株式会社

(代表者名) 遠藤 孝

1. 新規車両の導入を予定する幹線系統名、区間及び導入予定年月

系 統 名 : 真田自治センター入口 線
運 行 区 間 : 上田駅 ~ 真田自治センター入口
導入予定年月 : 令和 3 年 6 月

2. 車両の取得に係る目的・必要性

生活交通路線を運行している車両の老朽化に対応するため、新たに車両を代替し車両経費の軽減と事業収益の改善を図るとともに、生活路線の運行維持ならびに利用者へのサービス向上を図る。

3. 車両の取得に係る定量的な目標及び効果

(1) 新規車両導入に係る目標

老朽化した車両との代替により、燃料費等の経費の軽減を図る。
運行車両燃費 : 4. 0キロメートル/L → 5. 5キロメートル/L

(2) 新規車両導入に係る効果

新車を導入することで、燃料費等の経費を削減し、事業の収支改善が図られる他、地球温暖化対策に貢献できる。

4. 入替予定車両の状況

メーカー : 日野自動車
乗車定員 : 53 名
登録番号 : 長野 200 か 1260
登録年度 (車令) : 平成 13 年 (車齢 19)
修繕費 (前年度実績) : 685,810 円

5. 新規導入車両を活用した利用促進策

- ・沿線市町村の協議会を活用しダイヤの見直し等の検討
- ・新車導入により利用者の利便性・快適性の向上

【本計画に関する担当者・連絡先】

(住 所) 長野県上田市蒼久保 1101-2

(所 属) 上田バス株式会社

(氏 名) 中村 圭介

(電 話) 0268-34-6602

(F A X) 0268-34-6601

(e-mail) k.nakamura@uedabus.co.jp